



平成 29 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 三 井 造 船 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 孝 雄
(コード：7003、東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 財 務 経 理 部 長 塩 見 裕 一
(TEL 03-3544-3225)

連結決算及び個別決算における損失の計上並びに 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結決算及び個別決算において、下記のとおり損失を計上するとともに、平成 29 年 3 月期通期業績予想及び配当予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結決算における損失の計上

当社の連結子会社で建設中のプラント工事において、現地工事の生産性低下にともなう工程遅れが発生したことから、第 2 四半期決算において 68 億円の損失を計上しました。しかしながら、生産性向上に向けた現地工事の管理強化や納期遅延防止のために現地作業員を想定以上に増員せざるを得ない状況となったことから、予想を大幅に超える現地工事費が更に発生する見込みとなり、受注工事損失引当金繰入額(売上原価)107 億円の損失を追加で計上することとなりました。これ以上の工程遅延を回避すべく、支援体制の拡充や外部専門家の起用等による現地工事管理の更なる強化徹底を図り、損失拡大の防止に努めて参ります。

2. 個別決算における損失の計上

前項の連結子会社における損失の計上などにもない、当社個別決算において、関係会社事業損失引当金繰入額 102 億円を特別損失として計上いたしました。なお、関係会社事業損失引当金繰入額は、連結決算では消去されるため連結業績には影響いたしません。

3. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	740,000	15,000	20,000	14,000	17.32
今回修正予想 (B)	740,000	12,000	18,000	5,000	6.19
増 減 額 (B-A)	0	△3,000	△2,000	△9,000	—
増 減 率 (%)	0.0	△20.0	△10.0	△64.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	805,413	11,813	15,078	7,599	9.40

修正の理由

売上高は船舶及び海洋開発セグメントで増収となるものの、エンジニアリングセグメントでの減収により、全体ではほぼ計画通りに推移すると想定されます。営業利益及び経常利益は上記 1 項の損失計上などにより前回予想を下回る見通しですが、海洋開発セグメントでの損益が大きく改善し、損失の影響は圧縮されます。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記 1 項の損失計上の影響に加え、税金費用の増加や非支配株主に帰属する当期純利益の増加などにより前回予想を下回る見込みです。

なお、本業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、最近の為替レートの推移状況を踏まえ 1 米ドル=105円から 1 米ドル=110円へ変更しております。

<ご参考>

平成 29 年 3 月期 セグメント別通期連結業績予想数値（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	前回予想		今回修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
船 舶	120,000	△9,000	130,000	△9,000	10,000	0
海洋開発	220,000	7,000	230,000	18,000	10,000	11,000
機 械	180,000	11,000	170,000	12,000	△10,000	1,000
エンジニアリング	180,000	3,000	170,000	△12,000	△10,000	△15,000
そ の 他	40,000	3,000	40,000	3,000	0	0
合 計	740,000	15,000	740,000	12,000	0	△3,000

当社は平成 28 年 10 月 1 日に組織改正を行い、報告セグメントの区分を従来の船舶海洋、機械、エンジニアリングの 3 区分から上記のとおり船舶、海洋開発、機械、エンジニアリングの 4 区分へ変更しております。

4. 期末配当予想の修正について

	年間配当金（円）				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 28 年 4 月 28 日発表)	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想				3.00	3.00
当期実績	-	0.00	-		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	-	0.00	-	4.00	4.00

修正の理由

当社は、利益配分につきましては、事業発展のための設備投資、研究開発投資及び財務基盤を強化するための株主資本の充実を総合的に判断しながら、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを基本方針としております。

平成 29 年 3 月期の期末配当につきましては、1 株当たり 5 円を予定しておりましたが、前項のとおり通期の業績見通しを下方修正したことを踏まえ、1 株当たり 3 円の配当へ修正させていただきます。

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。

以上